

金利指標改革フォーラム

「市中協議のポイントと金利指標改革を巡る国内外の検討状況」

足もとでは、2021 年末以降、LIBOR の公表が恒久的に停止される可能性が高まっています。LIBOR は、貸出・債券・デリバティブなど様々な金融取引において参照されている金利指標であることから、LIBOR の公表停止は、金融機関、事業法人、機関投資家といった幅広い主体の業務にも多大な影響が及ぶことが見込まれます。

「日本円金利指標に関する検討委員会」は、7 月 2 日、金利指標改革に関するこれまでの議論の結果を整理したうえで、円金利指標の今後のあり方に関する意見を、幅広い主体から募集することを企図して、「日本円金利指標の適切な選択と利用等に関する市中協議」を公表しました。

本フォーラムでは、市中協議のポイントやデリバティブ、海外の検討状況などを中心に、金利指標改革を巡る国内外の検討状況についてお話させていただきます。金融機関、事業法人、機関投資家におかれては、市中協議で示されている論点や本フォーラムも活用して、十分な時間的余裕をもって、新しい金利指標の利用に備えた対応策を講じていくことが有用です。

記

■ 開催日時

2019 年 8 月 1 日（木）16 時～18 時 於 日本銀行本店 9 階会議室



■ プログラム

16:00～16:10 開会挨拶

日本銀行 金融市場局長 清水 誠一
金融庁 総合政策局長 森田 宗男 氏

16:10～16:50 検討委員会における取り組みと市中協議のポイント

株式会社三菱 UFJ 銀行 経営企画部 部長 松浦 太郎 氏
（「日本円金利指標に関する検討委員会」議長）
タム物 RFR 金利の公表等に向けた取り組み
日本銀行 金融市場局 市場企画課長 大竹 弘樹

16:50～16:55 休憩

16:55～17:15 ISDA における取り組み

国際スワップ・デリバティブズ協会 東京事務所長 森田 智子 氏

17:15～17:40 海外の動向、国際的な取り組み

シティグループ証券株式会社 市場部門 市場企画管理部
ディレクター 渡辺 敦也 氏

17:40～18:00 Q&A

「日本円金利指標に関する検討委員会」

議長・副議長・各サブグループ議長等